

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科		看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名		地域・在宅援助論Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		2年		学期及び曜時限	前期	教室名	2年教室
担 当 教 員		若本雅美 松本幸恵	実務経験と その関連資格	医療機関、施設、行政で看護師・保健師として勤務していた 医療機関で看護師としての臨床経験と看護基礎教育の経験を有する			
《授業科目における学習内容》							
本科目は、地域在宅看護の制度、施設にかかわる多職種と連携は、どのように行われているのか理解する。							
《成績評価の方法と基準》							
出席状況・課題提出状況・筆記試験で評価する							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
系統看護学講座 専門 地域・在宅看護の基盤:地域・在宅看護論1(医学書院) 系統看護学講座 専門 地域・在宅看護の実践:地域・在宅看護論2(医学書院)							
《授業外における学習方法》							
地域にある身近な施設や事業所がどのような機能や役割を持っているのか、関心を持つことが大事です。また、介護保険制度は改正されるのでニュースや新聞など、日ごろから関心を持ちましょう							
《履修に当たっての留意点》							
法により類似した用語があります。正しい用語を用いることができるよう、テキストを確認していきましょう 事前学習、フィールドワーク、グループワークに積極的に取り組み、知り得たことを自分の言葉で表現できるようにしましょう							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	在宅療養準備期(退院前)の看護を理解することができる		テキスト・参考書	事前学習:教科書を読ん てくる	
		各コマにおける授業予定	退院調整・退院支援における多職種連携について学習する。			テキストを読んてくる。事後学習:授業の復習をする	
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	障害者総合支援法での在宅サービスにどのようなものがあるのか、理解することができる。		テキスト・参考書	事前学習:シラバスにて履修概要を事前に確認する	
		各コマにおける授業予定	障害者に対する実際のサービス、対象者、内容について学習する。			教科書の該当ページを読む 事後学習:授業の復習をする	
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	①介護保険制度の施設サービスについて理解を深めることができる。		テキスト・参考書	事前学習:教科書の該当ページを読む	
		各コマにおける授業予定	介護保険における施設サービスの種類、内容、対象者について学習する。			事後学習:授業の復習	
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	②介護保険制度における施設サービスの種類や内容・対象者について理解し、地域包括ケアシステムにおける多職種、機関連携について説明できる		テキスト・参考書・配布資料・地域資源に関する資料	事前学習:教科書の該当ページを読む 居宅サービス、施設サービス、地域密着型サービスの機能と役割について確認する	
		各コマにおける授業予定	介護保険における施設サービスの種類、内容、対象者について学習する。また、療養者の生活を支える多職種及び関係機関の役割を地域包括ケアシステムの視点から理解する。 フィールドワークの目的・方法・観察の視点について説明し、グループで調査テーマや観察項目を検討する。			事後学習:授業の復習 フィールドワークに向けて、地域の社会資源について調べ、グループで共有する	
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	フィールドワークを通して、地域・在宅看護が行われる様々な場や地域資源を理解することができる		テキスト・参考書・配布資料・地域資源に関する資料	事前学習:フィールドワークに向けて、地域の社会資源について調べ、グループで共有する	
		各コマにおける授業予定	グループで地域に出向き、地域で生活する人々を支える施設や社会資源、生活環境について観察・情報収集を行う。地域包括ケアシステムの観点から地域における看護の役割や多職種連携の実際について考察する。			事後学習:フィールドワークで得た気づきや学びを整理し、地域・在宅看護との関連について振り返る	

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 6 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	地域在宅看護における多職種役割を理解し、在宅療養者を 支える多職種連携の重要性について説明できる	テキスト・参考書・ フィールドワーク 記録	事前学習:フィールド ワークで観察した地域 資源や関係宿主につい て整理する 事後学習:地域在宅看 護における多職種連携 の役割についてまとめる
		各コマに おける 授業予定	フィールドワークで得た気づきを共有し、地域で生活する療養者 を支える多職種の役割について理解する		
第 7 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	療養者の生活する場、支援する場にどのような多職種があり、連 携の実際を理解することができる。①	テキスト・参考書	事前学習:教科書を読 んでくる。 事後学習:講義の復習 をする
		各コマに おける 授業予定	在宅看護にかかわる多職種と、それらの連携について学習す る。		
第 8 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	療養者の生活する場、支援する場にどのような多職種があり、連 携の実際を理解することができる。②	テキスト・参考書	事前学習:教科書を読 んでくる 事後学習:講義の復習 をする
		各コマに おける 授業予定	在宅看護にかかわる多職種と、それらの連携について学習す る。		